

# 民生委員・児童委員

【問合せ】  
本所福祉課  
☎35 - 1252



本市の民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりを進める「鶴岡市民生児童委員協議会連合会」の三役の皆さん。左から、さいとうりょうきち 齋藤留吉さん、あべのともみつお 榎本光男さん、みづらたかし 三浦孝さん、あべかずひろ 阿部和廣さん、いからしかずさ 五十嵐和喜さん、いからしせいいち 五十嵐誠一さん

一人暮らしの高齢者や子育て世帯等のお宅への訪問など、地域の見守り活動を主な業務とする「民生委員・児童委員」。地域住民の困りごとを、関係する専門の機関につなげるなど、パイプ役として重要な役割を担っています。現在、本市では、40代～80代の327人が活躍しています。  
少子高齢化・核家族化が進み、ご近所付き合いが希薄になりつつある今の時代、民生委員・児童委員の存在はより重要になっています。地域の身近な相談先として、今日もあなたのまちを見守ります。皆さんも、ぜひ一緒に活動してみませんか？

## 01 民生委員・児童委員のやりがいとは？

**三浦副会長：**民生委員・児童委員の活動は、地域の住民との信頼関係で成り立つボランティアです。楽しさややりがいを見つけてもらえたら、それが活動の原動力になると思います。

委員も高齢化しているので、これからの時代を担う方々に活動を知っていただき、より身近な存在として捉えてもらえたらうれしいです。

**榎本副会長：**ボランティアの精神で、地域住民に寄り添う気持ちが大切です。私は就任してから今年で9年目になりますが、今ではこの活動が生きがいであり、とても充実した日々を送っています。

**阿部会長：**私は、就任当初、担当地域のひとり親家庭の方から相談を受け、親御さんが働きに出ている間は地域全体で2人の子供たちを見守りました。今は2人とも成長して親になり、その姿を見たときに「ああ良かったな」とうれしい気持ちになりました。

**三浦副会長：**私も、訪問先で「待ってたよ、ありがとう」と喜ばれたり、「民生委員、続けてくれの」と頼られたりしたときに、大きなやりがいを感じています。

**阿部会長：**民生委員・児童委員は、誰かの役に立ちたいという気持ちがあれば誰でもできます。ぜひ、私たちと一緒に活動してみませんか？

やりがいが多いと感じています



▲連合会の会長を務める阿部さん。委員歴18年目のベテラン。



▲本業の農業と並行して、訪問活動等を行っている。

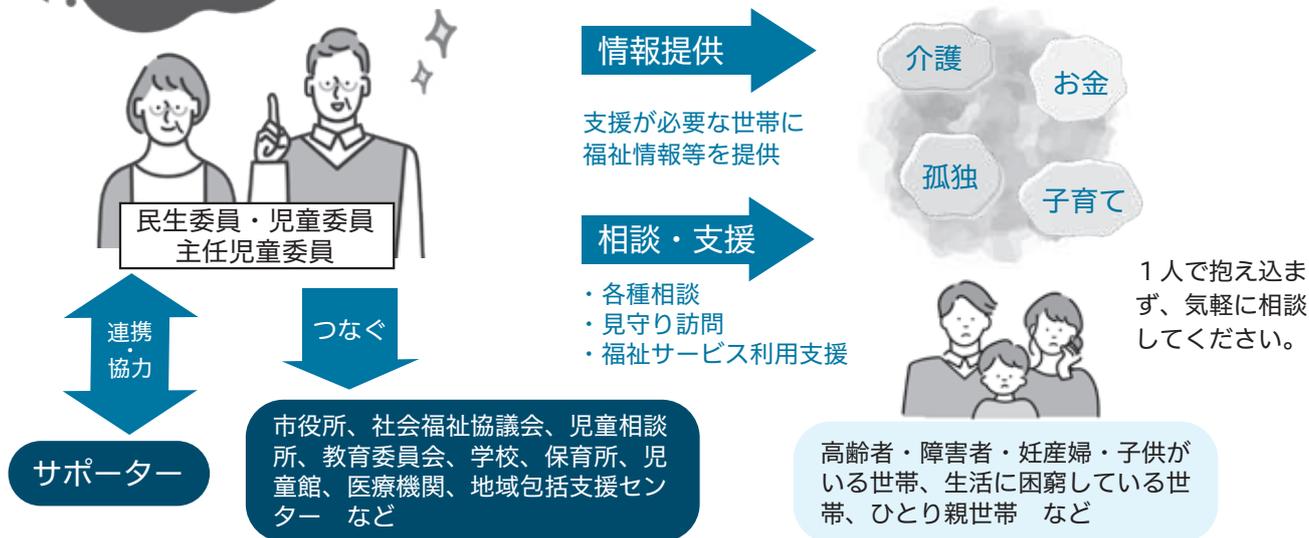
### 12月に民生委員・児童委員の改選が行われます

関心のある方、活動を始めてみたい方は、本所福祉課または各地域庁舎市民福祉課（朝日庁舎は地域づくり推進課）に、気軽にお問い合わせください。

## サポーター制度 始まりました！

4月に「民生児童委員サポーター制度」をスタートしました。サポーターは、委員からの依頼を受け、見守り活動等をサポートします。

昨年、一部地域でサポーターの試験運用を行ったところ、「1人で任されるより、プレッシャーが緩和された」「負担なく続けられる」といった声が聞かれました。



## 02 協力して活躍している人にインタビュー！

県内初！

### 民生児童委員サポーター制度 を使って活動とプライベートを両立！

民生委員・児童委員  
です！



大山地区 山の手町 担当  
じぬし ゆきこ  
地主 由紀子 さん

10年前に神奈川県横浜市から鶴岡市にUターン。令和4年12月から民生委員・児童委員として活動し、主に訪問活動を行っている。「大山地区は、ご近所付き合いのつながりや人の温かさを感じられる地域」と話す。

**地主さん：**私は元々、町内会の役員をしていて、町内会長に「民生委員・児童委員をしてみない？」と声を掛けられたのが始めたきっかけです。前任者の成瀬さんが退任するタイミングだったこともあり、引き継ぐ形で始めました。

ふだん、午前中はパート職員として働いていて、週2回～3回、退勤後に高齢者のお宅に見守り訪問をしています。成瀬さんがサポーターとしてバックアップしてくれるおかげで、活動とプライベートを両立でき、とても心強いです。

民生委員・児童委員は、特別な資格や経験は必要ありません。関心がある人や何か始めたい人はもちろん、高齢者と関わる機会が多いので、福祉関係のお仕事経験がある方にも、挑戦してほしいです。

**成瀬さん：**私は前任の経験を生かし、「民生児童委員サポーター」として活動していますが、経験の有無を問わず、誰でも始められます。民生委員・児童委員の補助的な役割なので、サポーターから始めてみるのもお勧めです。私自身、後任者の地主さんの力になれることや、地域の役に立てることにやりがいを感じています。民生委員さんをお願いされた際は、ぜひチャレンジしてもらえたらうれしいです。

民生児童委員  
サポーターです！



大山地区 山の手町 担当  
なるせ ひろこ  
成瀬 廣子 さん

職場を定年退職後、15年間にわたって民生委員・児童委員として活動した。現在は、地主さんのサポーターとして活躍中。毎月1週間、地主さんに代わって、一人暮らしの高齢者を訪問している。